

廣告料	八八二〇〇〇
會費補助寄附金	四、六四〇〇〇〇
利子	九四八八五〇
雜收入	一九一三九〇
建築資金より借入	一、五五九六〇〇
會費未收入	三、九〇三三五〇
小計	一九、三八一六二〇
前年度繰越高	二、三六九三三三〇
合計	四三、〇七四九五〇
支出之部	
會合費	二七八九八〇
會誌費	一〇、八五五四九〇
事務費	一、二五〇〇七〇
報酬及手当	三、二四六六二〇
地代	二二〇〇〇〇
諸税金	一二六一〇
什器	一、〇四三四六〇
圖書費	一、三一四〇三〇
修繕費	八九二六〇
合計	一八、三一〇五二〇

差引殘高(次年度繰越)

二四、七六四・四三〇^円

此 内 譯

銀 行 預 金	一九、一二八・九五〇
振 替 貯 金	七三八・六八〇
會 誌 發 行 擔 保	九〇七・〇〇〇
振 替 貯 金 基 本	一〇〇・〇〇〇
約 束 郵 便 擔 保	二〇〇・〇〇〇
現 金	五六・四五〇
會 費 未 收 入	三、九〇三・三五〇
右及報告候也	以 上

大正九年三月二十日

日本鐵鋼協會庶務及會計主任理事 香 村 小 錄

建築費收支決算報告

收 入 之 部

建 築 資 金 寄 附	三〇、二〇八・五〇〇 ^円
家 屋 賣 渡 金	三四〇・〇〇〇
銀 行 利 子	九七五・八五〇
合 計	三一、五二四・三五〇

支 出 之 部

建 築 請 負 金	一一、八〇〇・〇〇〇
設 計 料	五〇〇・〇〇〇

家屋並土藏買入金

四、〇〇〇・〇〇〇

火災保險料

三七六・六三〇

什器

一、四二九・六〇〇

諸雜費

一、六七七・九九〇

合計

一九、七八四・二二〇

差引 殘高

一一、七四〇・一三〇

以上

右及報告候也

大正九年三月二十日

日本鐵鋼協會建築委員 理事 香村小錄

右にて通常總會を終りて臨時總會に移り、會長今泉嘉一郎君議長席に着き豫て通告せる左の議案に就きて決議をなすこと左の如し。

第一 會長任期滿了改選の件

第二 評議員半數改選の件

第三 定款改正の件

會長及び評議員選舉に關する件は委任投票人員一百七十名、之れに出席正會員三十二名、合計二百二名の投票を以て凡て評議員會の推薦せる各候補者か選舉せられたり。其氏名左の如し。

會長 香村小錄君

評議員

原田鎮×治君 細井岩彌君 大島道太郎君 門野重九郎君 加茂正雄君

吉川雄輔君 横堀治三郎君 葛藏治君 松田萬太郎君 牧田環君

鮎川義介君 齋藤大吉君 水谷叔彦君 日向庄作君 渡邊芳太郎君

黒坂傳作君 島川文八郎君 川合得二君 大塚榮吉君 高洲清二君
次に會費増額其他定款改正の件を議決せり。

定款改正案

第三十二條 正會員の會費金六拾錢とあるを七拾五錢に、准會員の會費金參拾五錢とあるを六拾錢と改正すること。

第三十三條 一時に金壹百圓以上とあるを壹百五拾圓と改正すること。

右にて總會を終り、左の演説ありたり。

製鐵業に於ける粉末炭の利用 (次號に掲載す)

工學博士 廣田理太郎君

日本刀の研究

(別項に掲載す)

工學博士 俵國一君

暫時休憩の上(于時午後六時)本會事務所樓上に於て懇親會を催す、出席者は左の諸君なり。

今泉嘉一郎君 野呂景義君 香村小録君 俵國一君 吉川雄輔君

桂辨三君 大塚榮吉君 種子田右八郎君 日向庄作君 堀悌三郎君

佐藤秀松君 廣田理太郎君 櫻井爭三君 野長瀬忠男君 高橋章三君

蛸澤備君 六角三郎君 平田庫三君 久保喜内君 辻嘉六君

乙葉眞一君 落合畝三郎君 大矢喜兵君 以上二十三名

宴會の半に於て野呂博士の謝辭、今泉前會長、香村新會長の挨拶あり、續て大塚君、吉川君、廣田君、桂君、種子田君、佐藤君、今泉君等の卓上演説ありて一同歡を盡し、午後七時四十分一同退散せられたり。